

# 追分高校です60



## 「安平町一日教育長」

### を体験

10月12日、安平町キャリア教育事業の一環として「一日教育長体験」に本校3年生の永澤京佳さんが参加し、教育委員会事務局の仕事について説明を受け、教育長として実際に仕事の一端を経験しました。体験を通じて、行政の仕事について理解を深めることが大きな目的で、働くことの意義を考える機会をいただきました。

午前9時、豊島滋教育長が



←辞令交付  
↓決裁業務



ら辞令・訓示を受けて「一日教育長」の業務がスタート。午前中は、学校給食センター、町民センター、せいこドーム、早来郷土資料館などの町内の施設を見学、午後は、公文書の作成や決裁を体験。実際に、教育長のデスクに座って、緊張した面持ちで業務を遂行した後、新米贈呈のため来訪した「JAとまこまい広域農協」の幹部の方に対して、新米受け取りに対応。堂々と贈呈された新米を手に挨拶の言葉を述べました。

「一日教育長」の締めくくりに、豊島滋教育長から、体験を終えての訓示とねぎらいの言葉をいただきました。「安平町のどこが印象に残っ

ていますか？」という質問に「せいこドーム」と答え、施設の充実ぶりに感心した旨を話しました。一日教育長体験を終えた永澤さんは、最後の挨拶で「安平町は町民の皆様とのつながりや交流を大切にしていると感じました。どの施設も子どもからお年寄りまで利用しやすくなっている。一日緊張しましたが、このような貴重な体験をさせていただいて大変感謝しています」と述べました。

## 1学年が宿泊研修

### くさまざまな研修を体験

9月21日から23日の2泊3日で、1学年の宿泊研修が行われました。生徒たちは、自律的な集団生活や協調性、積極性、自己発見などさまざまなテーマを持ち、この研修に臨みました。宿泊先のネイバ

ル深川では、スポーツクライミングやフロアカーリングに挑戦！寝食を共にし、大いにクラスメートとの交流を深めました。

また、体験実習も多くあり、株式会社植松電機ではモデルロケット制作を、優良良織工芸館では織物体験で一人ひとりのセンスが活かされた作品作りを行ったほか、旭山動物園でのグループ研修や北海道博物館見学、酪農学園大学体験学習など充実した3日間となりました。何よりも素晴らしいのは、一人ひとりが相手を気遣い、お互いに気持ちよく集団生活を送れたことです。この体験を契機に、1学年がますます成長し、様々な場面で頑張っていくものと期待しています。大きな目標であった「クラスメートのいいところを探そう」。しっかりと達成できて、大成功の宿泊研修でした。

### ▼11月の行事予定

- 8～11日 見学旅行
- 17日 校内研修会
- 27日 全商ビジネス文書実務検定
- 28～30日 後期中間考査



スポーツクライミングに挑戦

### ▶皆さんのご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎ 2555)

〒059-1911 安平町追分本町7丁目8番地

ホームページで「追校の今」をご覧ください。

【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

### 追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

### 追高＝一人ひとりを伸ばせる学校